

2026年4月入学（第1回）入学試験問題用紙
Entrance Examination for April 2026 (1st Application) Questions Sheet

専門科目 Subject
国際農村開発学

次の文章を読んで、問1～問3に答えなさい。

日本の農業は、少子高齢化や後継者不足によって深刻な課題を抱えている。その中でも「耕作放棄地」の増加は特に大きな社会問題となっている。耕作放棄地とは、以前耕作されていた農地で、過去1年以上作物が作付けされず、今後も数年内に作付けされる見込みのない土地を指す。近年の調査では、日本全国の耕作放棄地は約42.3万haに上り、これは全国農地の約10%に相当する。この面積は1995年時点の24.4万haと比べ約1.7倍に増加しており、今なお上昇傾向にある。特に、㉔中山間地域で耕作放棄地が顕著にみられる。

耕作放棄地が地域社会にもたらす影響については、農業生産性と食料自給率の低下、農村環境・景観の悪化、㉕災害リスクの上昇、不法投棄や野生動物による被害などが指摘されており、日本全国で様々な対策が試みられ、㉖耕作放棄地の再生利用に成功した事例も報告されている。

問1 下線部㉔のように、とりわけ中山間地域で耕作放棄地が顕著である原因とそれに対する行政の対応について説明しなさい。

問2 下線部㉕に関連して、なぜ耕作放棄地の増加が地域の災害リスクを上昇させるのか、その理由を説明しなさい。

問3 下線部㉖に関連して、あなたが最も有効と考える対策は何か、その理由を含めて説明しなさい。